

今号の表紙 神として祀られた遠藤兵内

江戸時代の中頃、農民たちは重い年貢に苦しめられていました。そんな時代に総勢20万人以上の大きな一揆「中山道伝馬騒動」が起きました。首謀者の遠藤兵内は獄門処刑となりましたが、村の人々は兵内に感謝して供養塔を建立し手厚く供養しました。処刑から100年目の文久3年に「正一位関兵霊神」の神号が贈られ神様として祀られています。

お知らせ

次の定例会(本会議)は

12月1日(木)9:00開会

一般質問は12月9日(金)の予定です。

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、マスク着用をお願いします。

編集後記

今号が町民の皆様へ届くのは霜の降りる頃と思われます。暖を取るにも電気・ガス・灯油の値上がりが頭痛の種、まきストーブの家が増加していることが理解できる気がします。

一般会計補正予算のミムリン応援チケット給付やミムリン子育て世帯給付金は「原油価格・物価高騰の影響を受けている・・・の方へ」生活の支援をします。また、水道事業会計では、全世帯の水道料金の「基本料金2ヶ月分を減免」します。この予算が専決処分(町長判断)により行われました。ちょっとほっとします。この項目に共通するのは「物価の高騰」です。異常な円安・コロナウイルス感染症・ロシアのウクライナ侵略の3つが影響し、この10月は6,500品目が値上げとなりました。

さて、今号の表紙は遠藤兵内様に決定し、写真撮影を担当しました。兵内様が、労働課役という税を身を呈して幕府に免除させたことに、一議員の立場から見ても神様に思え、美里町の偉人だなと感じました。

議会へのご意見感想をお待ちしております。委員 堀越賢司

議会だより編集委員会

委員長 田端 恵美子 副委員長 櫻澤 明
委員 櫻沢 克幸 堀越 賢司
新井 英行 田島 國利

町民の声

[Vol.22]



今回は、八王子市から移住して猪俣地区に「家具屋Azuki」を開店した、加藤夫妻にインタビューしました。

お仕事の内容を教えてください。



主に無垢の木材を使って注文家具(テーブル・椅子・棚・タンスなど)を作ります。お客様の想いをかたちにすることを考えています。用途・寸法・デザイン・使用する木材・色見などを打ち合わせいたします。

この仕事のやりがいは何ですか。



お客様のお話を伺い、家具をかたちにし、納品に伺ったときのお客様の嬉しそうな笑顔を見ると「ああ、この仕事をやっていてよかったなあ」と、毎回思います。家具職人になりたいと考えたのは自分の作ったもので喜んでもらいたいと思ったからです。

美里町に住んでみていかがですか。



他県から越してきた私たちですが、ご近所の方々にはとても親切にいただいています。美里町で新たに出会い知り合った人と今では良い友達、呑み仲間になりました。そういった方々から、たくさんの方を紹介していただいて人との繋がりが広がり、とても感謝しています。

これからどのようにしていきたいですか。



美里町というステキな町に移住してきたので、地域に寄り添える身近な家具屋になりたいです。

町・議会への要望はありますか。



美里町は美しい景色がたくさんあると思いますが、歩道や川沿いの雑草が生い茂っているのをよく見る気がします。ハチヤクモが寄ってきて子供たちが歩くのも危ないと思いますので、対策をお願いしたいです。



Profile プロフィール

家具屋Azuki

氏名: 加藤 明宏・あずさ
家族構成: 4人(娘・母)
好きな食べ物: ポテチ・ビール
趣味: 本屋・骨董市に行くこと

編集者: 田島國利

